

箱根ラリック美術館 冬イベント

## 「ラリック ウィンターライト レビュー '12-'13」

2012.10

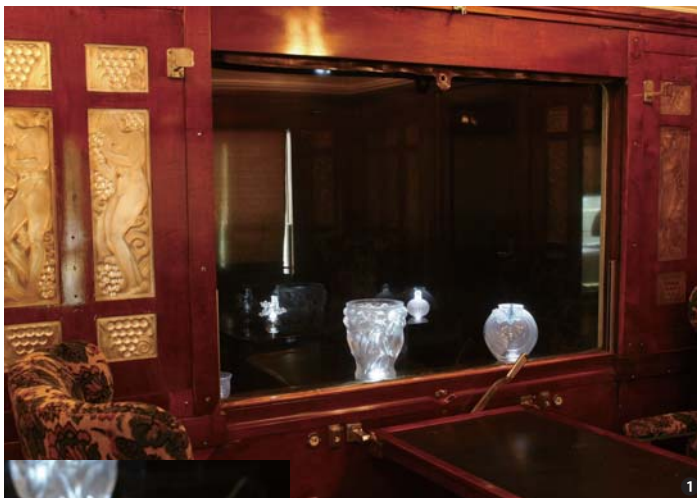
箱根ラリック美術館では、冬イベント「ラリック ウィンターライト レビュー '12-'13」を2012年12月1日(土)～2013年3月31日(日)まで開催します。

## 冬景色の車窓にライトアップされた、ラリック作品を楽しむ

箱根ラリック美術館では、ラリックのガラスパネル作品で車内が装飾されたオリエント急行のサロン・カーを、特別展示「ル・トラン」として通年公開し、映像説明と車内見学、そして車内でのカフェを楽しみながら鑑賞していただけます。そのオリエント急行車内で、今年も冬イベント「ラリック ウィンターライト レビュー」を開催。宵闇を演出したサロン・カーに、冬景色をイメージした車窓をつくり出します。その車窓に、幻想的にライトアップされ輝くラリックのガラス作品が10数点。冬にふさわしいロマンティックな空間が広がります。

今回展示されるのは、冬空の凍れる星がそのまま形になったかのような鉢「エトワール」。光を受けて輝くその姿は、花器「シリウス」と共に、当時流行の芸術様式アール・デコの香りを漂わせています。そしてシリウスは、青く光る“おおいぬ座”の星の名。いにしえから人々を煌煌と照らし、ナイル川の氾濫を伝えた、澄んだ冬の空で大三角形を作る星です。

かつて、きらびやかに着飾った男女が、愛を語り旅をした豪華列車。その外に、凍てつく空気やきらめく星を思わせる作品が展示されます。



④ルネ・ラリック作  
花器「シリウス」  
1945年頃  
⑤ルネ・ラリック作  
鉢「エトワール」  
1935年



①過去の展示風景  
(窓の外にライトア  
ップされた作品)  
②車内で楽しむデ  
ザートセット (イメ  
ージ)  
③オリエント急行  
外観





## 「ラリック ウインターライト レビュー'12-'13」 概要

- 期 間 2012年12月1日(土)～2013年3月31日(日)
- 会 場 箱根ラリック美術館 特別展示「ル・トラン」
- 出展作品 ルネ・ラリック作 花器「シリウス」1945年頃  
ルネ・ラリック作 鉢「エトワール」1935年 など10数点

### 特別展示「ル・トラン」

- 公開時間 10:00～17:00 (最終予約16:00)
- 所要時間 約45分間 (映像説明、車内見学)
- 定 員 1回につき20名
- 予 約 当日現地予約制
- 料 金 1名2,100円(コーヒーor紅茶、デザート付き) ※オリエント急行のみ利用の場合、入館料は不要です。

### 新春特別展示「吉兆招福 ラリックの蛇」

2013年の干支は巳年。手も足もないすりとした姿で前進し、脱皮を繰り返す蛇は、世界各地で再生と不死身のシンボルとして、恐れ敬われてきました。日本でも、白い蛇は神の使いと言われています。

蛇に魅了されたラリックも、きらびやかなだけでなく、鎌首をもたげたおどろおどろしい姿まで、ジュエリーやガラス作品に描き出しました。妖しくも美しいラリックの蛇たち、きっとこの一年の守り神となってくれることでしょう。

- 期 間 2012年11月1日から2013年2月末まで
- 会 場 箱根ラリック美術館 常設展示室
- 出展作品 ルネ・ラリック作 櫛「蛇」1898-1899年頃 他



ルネ・ラリック作 櫛「蛇」  
1898-1899年頃

### 冬季特別展示「梅だより ラリックの作品とともに」

梅の花は、まだ寒さの残る中に咲き始め、一番に私たちに春の訪れを知らせてくれます。白梅紅梅と目にも華やか、平安の世では「花」といえば梅をさしました。ここ箱根の地も、隣の小田原には有名な梅林があり、名産の梅干は箱根越えになくってはならないものでした。

吉祥文として日本の装飾品に描かれ、海を渡った梅の花。ラリックも、その花を見たのでしょうか。香りまでも麗しく表現したかのような梅にまつわるラリック作品の数々を、時節に合わせ展示いたします。

- 期 間 2012年11月1日から2013年3月中旬まで
- 会 場 箱根ラリック美術館 常設展示室
- 出展作品 ルネ・ラリック作 香水瓶「彼女たちの魂」ドルセイ社1913年 他



ルネ・ラリック作  
香水瓶「彼女たちの魂」  
ドルセイ社 1913年





## 施設概要

施設名称	箱根ラリック美術館 (LALIQUE MUSEUM, HAKONE)
所在地	〒250-0631 神奈川県足柄下郡箱根町仙石原186番1 TEL : 0460-84-2255 FAX : 0460-84-2271 URL : www.lalique-museum.com
開館日	2005年3月19日 (土)
営業時間	午前9時～午後5時 (入館は午後4時半まで)
営業日	年中無休 (展示替のため臨時休館あり)
美術館入館料	大人 1,500円 高校生、大学生、シニア (65歳以上) 1,300円 小学生、中学生 800円 ※2010年4月29日(木・祝)より、レストラン、ショップ、庭園の入場は無料になりました
施設内容	敷地総面積 13,004.50㎡ 美術館棟 2,601.30㎡ ミュージアム・ゲート 70.78㎡ 特別展示 オリент急行サロンカー カフェレストラン・LYS 1,083.45㎡ 店内100席 テラス100席 ショップ・パッサージュ 827.93㎡ 庭園 (池、小川、蝶の森)
専用駐車場	第一駐車場 (100台) 1日300円 第二駐車場 (100台) 無料
アクセス	電車・バスをご利用の場合 ■箱根登山鉄道「箱根湯本駅」より、箱根登山バス「湖尻・桃源台」行きにて約30分 「仙石案内所前」下車すぐ ■小田急箱根高速バス「新宿駅」より約120分「箱根仙石案内所」下車すぐ ■箱根施設めぐりバス「箱根ラリック美術館」下車すぐ ■小田急箱根高速バス羽田線「羽田空港」より「横浜駅東口バスターミナル (そごう横浜店)」 「御殿場駅」経由約150～165分 「箱根仙石案内所」下車すぐ 車をご利用の場合 ■東名御殿場I.C.より乙女峠経由、仙石原まで約20分
設計・施工	鹿島建設株式会社、株式会社丹青社
事業主	旗保全株式会社
本社所在地	東京都中央区銀座4丁目4番5号
代表者	代表取締役 旗 功泰

本件及び取材等に関するお問い合わせ先 箱根ラリック美術館 P R 担当:株式会社小田急エージェンシー tel :03-3344-5988  
貴誌(紙)・貴番組にてご掲載いただく際の読者からのお問い合わせ先 箱根ラリック美術館 tel :0460-84-2255



LALIQUE MUSEUM, HAKONE